

あなたの1票で「贈りたい本大賞」が決まります！

贈りたい本大賞
—大切な人に贈りたい1冊—



大賞候補一覧

投票期間 平成26年12月5日(金)～平成27年1月15日(木)

詳しくは「投票用紙」または山梨県立図書館ホームページをご覧ください。

部門①親へ贈りたい本

部門① - 1

書名：おじいちゃんがおばけになったわけ
著者：キム・フォックス・オーカソン
出版社：あすなろ書房

祖母が死んだのは今年の春だった。以前、祖父の葬式ではあんなに泣いていた母がただ呆然と立っていた様子が今も頭から離れない。入院からあつという間のことだった。そんな時、昔読んだこの本を思い出した。「お母さん。私、おばけのパバがいるから、あんまり悲しくないのかも。」そういうと母はクスッと笑ってくれたから。

部門① - 2

書名：大地
著者：パール・バック
出版社：偕成社

あんなにも文字を愛し、文字に親しみ情熱を傾けていた母が、3年前に、認知症を発症した。そんな中『し・ミゼラブル』と再会し、青春の記憶と心を取り戻した。この本は、従兄が出征前に母の『大地』と交換し戦地へ持って行ったものだ。戦死した従兄との再会はかなわぬが、せめて母の贈った本を今度は娘が母に贈ろう。

部門① - 3

書名：うさぎのくれたバレエシューズ
著者：安房直子
出版社：小峰書店

おかあさんへ。部屋の掃除をしていたら懐かしい本を見つけたのでこれを贈ります。この本は大嫌いだったバレエを十二年間も続けさせてくれた本でもあります。泣いてどうすることもできない私に読んでくれた時の顔は今でも忘れられません。私にとってもお母さんにとっても大切に深い意味がある本だからこそ今この本を贈ります。

部門① - 4

書名：ありがとう。の本
著者：竹本聖
出版社：ぶんか社

毎日ありがとうの気持ちでいっぱいだけど、照れくさくて伝えられない。この本を読んだとき、ありがとうが溢れてきて、とてもあたたかい気持ちになりました。いつも支えてくれてありがとう。育ててくれてありがとう。産んでくれてありがとう。まだまだ伝えきれないけれど、この本で私の気持ちを少しでも伝えられたらいいな。

部門① - 5

書名：けんた・うさぎ
著者：中川李枝子
出版社：のら書店

僕は昔からひねくれ者だった。そうこの本の主人公けんた・うさぎのように。僕はこの本が大好きだ。僕とけんた・うさぎはよく似ている。ひねくれ者でお調子者でそしてお父さんお母さんが大好きな所。僕は今でもけんた・うさぎになる時がある。でも僕を優しく見守ってくれる両親に対して贈りたい。愛しているの気持ちを込めて。

部門②夫または妻へ贈りたい本

部門② - 1

書名：いつでも会える
著者：菊田まりこ
出版社：学習研究社

真理子、この絵本をみつけたね？あなたはこの四十年、いつもわたしのそばにいて、この世の誰よりもわたしを信じ、わたしを愛し、わたしを大切にしてくれました。あなたはわたしの人生に煌く宝箱のような人でした。ありがとう。最後のページに写真を挟んでおきます。笑顔の似合うあなたのそばに、これからわたしはいます。

部門② - 2

書名：あおくんときいろちゃん
著者：レオ・レオニ
出版社：至光社

あおくんときいろちゃんは互いが重なり、みどりに変化する。親はその変化をわくわくしながら受け入れるのだ。私には2歳の息子がいる。私とは異なる価値観や変化に出会った時『わくわく』できるゆとりを持ちたいと思ったこの一冊を一番そばで支えてくれる夫に贈りたい。交わり、変化しながら一緒に喜んでいきましょう！！

部門② - 3

書名：すこやかに おだやかに しなやかに
著者：谷川俊太郎
出版社：佼成出版社

夫は癌の告知を受け、先月入院、手術を受けた。現在自宅療養中。気力、体力共に万全と言うには程遠い夫にどんな言葉を掛けたらいいのか…悩んでいる時巡り合ったのがこの本。食卓の上にさりげなく置いておきたい。「おだやかに あれこころよ のびやかに しなやかに」。詩の中の一節が夫を励まし勇気づけてくれますように。

部門② - 4

書名：今日よりよい明日はない
著者：玉村豊男
出版社：集英社（集英社新書）

私は今年3月に退職し、現在は農業をやっています。毎日の作業を自ら決め、自然を相手に過ごす日々は、楽しく新鮮な経験です。ワイナリーを経営する著者の「今日を豊かに生きる！」というメッセージは、まさに今の私の思いです。退職後の人生を二人で「今日」を楽しみながら生きていきたいと願い、この本を妻に贈ります。

部門③子どもへ贈りたい本

部門③ - 1

書名：花の詩画集 鈴の鳴る道
著者：星野富弘
出版社：偕成社

私のお腹に子供がいた頃にベッドサイドで毎晩この本を開いていました。やがて生まれくる命への思いと重なって星野富弘さんの美しい絵と言葉のコラボレーションがとても力強くて、この命を大切にしたいと思いました。私がかった一冊今は離れて住む夫に買って貰った本でもあります。今頑張っている息子に贈ります。

部門③ - 2

書名：うんこしりとり
著者：ツペラツペラ
出版社：白泉社

ママね、あなたと一緒に読みたい絵本を見つけたよ！何度読んでも笑えちゃって、歌いながら読むとととと楽しくなる絵本だよ。この絵本を読み歌いながら、パパとママと3人で楽しい時間をたくさん過ごそうね。

部門③ - 3

書名：本屋さんのダイアナ
著者：柚木麻子
出版社：新潮社

十八歳のあなたにしてあげられることはだんだん少なくなるでしょう。この本の二人の女の子のように寄り道をしてもいいから、自分のこれからの人生を自らの手で切り開いて歩いて行って欲しい。あなたにこの先どんな出来事が起こるか分からないけれど人生の場面場面に寄り添ってくれるようなそんな本の中の一冊になることを願う。

部門③ - 4

書名：かあさんのこもりうた
著者：こんのひとみ・いもとようこ
出版社：金の星社

人の命は儚い。朝元気に家を出ても、夕食を笑顔で一緒に食べられるとは限らない。そんなことを東日本大震災で学んだ。大震災をもとに描かれたこの絵本に母の深い愛を感じ、涙が止まらなかった。親はどんなに離れていても、いつも子供を見守っていることを教えてくれる。この絵本を通じて、私の子供たちにもそれを伝えたい。

部門③ - 5

書名：生まれてバンザイ
著者：俵万智
出版社：童話屋

反抗期を迎えた子を前に私は口喧しくなり、子はそんな母を疎ましがって会話は減る一方。そんな時にこの本に出会い、初めて我が子を抱いた時の感動をもう一度思い出すことができた。いつか子ども達が親元を巣立つ日が来たら、「あなたが生まれて来てくれて本当に嬉しい」という気持ちを込めて、この本を贈りたいと思う。

部門④ 孫へまたはおじいちゃん・
おばあちゃんへ贈りたい本

部門④ - 1

書名：手紙
著者：東野圭吾
出版社：文藝春秋（文春文庫）

じいちゃん、40年という長い年月、お仕事本当におつかれ様でした。じいちゃんが本を読んでいる姿なんか見たことがないけど、忙しくても昼のサスペンスドラマは欠かさず見ていたよね。職人を引退して、これからは時間にも余裕があると思うから、僕のオススメのミステリー小説読んでみてね。あ、老眼鏡も一緒に送るね（笑）！

部門④ - 2

書名：それでも僕の人生は「希望」でいっぱい
著者：ニック・ブイチチ
出版社：三笠書房

腕も脚もない青年にとって「本当の障害」とは？前向きな精神で人生を送る彼のメッセージをからだに不自由になり、生きることの意味を見失っている祖父に贈りたい。この本を読んで命の大切さを再確認し、どんなに辛い壁でも前向きに乗り越えてもらいたい。この本を贈ることで、笑顔になった祖父とまた暮らせることを願って…。

部門④ - 3

書名：女人開眼抄
著者：森信三
出版社：致知出版社

今年成人になった孫娘に贈りたいと思う。目の中に入れても痛くない程かわいくて、その成長が楽しみな大学生。今青春のまっただ中にいる彼女が健康で心優しい常識のある人間になって欲しいと願っている。教科書、専門書だけでなく、人間の生き方を考えるヒントになるようなこの本を読んで、幸福を実感して欲しいと思う。

部門④ - 4

書名：おつかい さえこちゃん
著者：伊東美貴
出版社：偕成社

おばあちゃんに、わたしがいちばんすきな本をおくりたいです。びょうきで、ごはんをすこしかたべられなくなったおばあちゃん。さえこちゃんとおばあちゃんみたいに、いっしょにかいものについておりょうりをつくりたいです。わたしが、おりょうりをおいしくつくれるようになるまで、おばあちゃん、げんきでいてね。

部門④ - 5

書名：スイミー
著者：レオ＝レオニ
出版社：好学社

スイミーは小さなさかなたちが力をあわせて大きなさかなをおいだすおはなしです。うみのそこにはにじいろのピリーのようなくらげやみたこともないさかなたちなんかがいて、とってもきれいなんだよ。このおはなしをおんどくすると先生にすごくほめられるから、天ごくのじいじとばあばにもよんできかせてあげたいな。

部門⑤ 恋人、片思いの人に贈りたい本

部門⑤ - 1

書名：世界から猫が消えたなら
著者：川村元氣
出版社：マガジンハウス

あたりまえだと思っていたものが消えた。それは当然やってきて、自分も驚きを隠せない。強がって引きとめる事が出来なくてモヤモヤとした日々が続いた。私は、そんな時にこの本と出会った。モヤモヤが消えて気持ちが軽くなったような気がした。そして、前に進もうと思えた。今願うこと、貴方への想いが消えたなら。

部門⑤ - 2

書名：新世界より
著者：貴志祐介
出版社：講談社

いつもそばにいてくれる君との関係を見直すために、「新世界より」という本を贈ります。私たちは至って平和な世界で、当然のように一緒にいるけれど、それは本当に当然のことなのか。二人で考えたいな。分厚いけど読みやすい本だから、今度公園デートで読もうね。これを期に二人の仲がより強固なものとなることを願います。

部門⑤ - 3

書名：斜陽・人間失格・桜桃・走れメロス
外七篇
著者：太宰治
出版社：文藝春秋（文春文庫）

「太宰治くらい知っているよ。」きっとあなたはそう言うでしょう。でも本当に知っていますか。彼が愛に生き愛に死んだ事を。愛の形って様々だと思うのです。「駈込み訴え」あなたに贈る本の短編の一つです。相手に優しくすることだけが愛ではないと思うのです。私の思う愛の形、そしてあなたへの想いもこの本にたくします。

部門⑤ - 4

書名：しあわせのパン
著者：三島有紀子
出版社：ポプラ社

ベタベタの恋愛物ではない、ただ静かに人と人の関わりや、心の伝わる暖かさが染み渡ってくる。世の中全てが「こうであるべき」や「こうでないといけない」と決めつけて生きていくのは、あまりにも辛くて苦しい。そのことに気付いて欲しいから、私は自分の大切な人にこの本を贈りたい。一緒に居ることでもいい関係もあるんだよ。

部門⑤ - 5

書名：LOVE LETTER
著者：竹本聖
出版社：廣済堂出版

人が人を愛する気持ちというのはこんなにも純粋で素敵なものなのだと感じました。言葉は短いけれど、だからこそありのままの気持ちがこんなにも伝わってくるのかなと思いました。自分の命を賭けてでも守りたい相手、世界で1番愛している恋人にこの本を贈りたいです。

部門⑥ 友だち、先輩・後輩へ贈りたい本

部門⑥ - 1

書名：それでも僕は夢を見る
著者：水野敬也、鉄拳
出版社：文響社

夢はあるけど、私にはそれを叶える力なんて無いんだもん。私はそう話した親友にこの本を贈りたいです。泣いたっていい。汚れたっていい。どんなに傷ついたとしても、あなたの中にある夢が、あなたを支えてくれる。夢はいつでもあなたと共にある。たくさんのメッセージがこめられたこの本を通して、親友を励ましたいです。

部門⑥ - 2

書名：チャリング・クロス街 84 番地
著者：ヘレーン・ハンフ
出版社：中央公論社（中公文庫）

いつも思いを込めた心遣いで文通をしてくれる友人に、真心を尽くすことの本来の意味やあるべき姿を教えてくれた本を贈りたい。20年にもわたる心温まる往復書簡は、古書店とその顧客という関係をこえた、それ以上の思いやりや優しさ、気遣い、真心がある。私たちの関係も、いつまでも長く続きますようにと祈りを込めて。

部門⑥ - 3

書名：西の魔女が死んだ
著者：梨木香歩
出版社：新潮社（新潮文庫）

私の大切な友達へ。辛い思いをしていたことに気づいてあげられなくてごめんね。この本の主人公まいは今の貴方に似てるよ。なかなか会えなくて話も聞いてあげられないから、この本を読んで元気になってほしいです。この本を読めばきっと今、悩んでいることが実は小さいことだって気づけると思うよ。次会ったら感想聞かせて。

部門⑥ - 4

書名：ふしぎなふしぎなまほうの木
著者：クリスティーン・マシソン
出版社：ひさかたチャイルド

ほら、見て。ま法みたいだよ。さわって。こすって。あたためて。ページをまくるたびにどんどん引き込まれて、どんどん心が動いてくるよ。一本の木の命の素敵さや、季節の変化の素晴らしさにきっと気付くはず。ワクワク、ドキドキしながら、心もあたたかくなってきて。この本を読み終えた時、あなたの笑顔が見えますように。

部門⑥ - 5

書名：センス・オブ・ワンダー
著者：レイチェル・カーソン
出版社：新潮社

「センス・オブ・ワンダー＝神秘さや不思議さに目を見はる感性」の大切さを訴えた、R・カーソンの遺作。文章に添えられた美しい写真も、自然の素晴らしさを無言で語りかけてくる。この本を今、末期がんとご主人に寄り添う友人に贈りたい。文章や写真に癒されて、二人の穏やかな日々が一日でも長く続くことを願いながら……

部門⑥ - 6

書名：植物図鑑
著者：有川浩
出版社：角川書店（幻冬舎文庫）

恋愛小説が好きで、食べることが大好きな君に贈りたいこの一冊。ノイチゴのジャム、タンポポの天ぷらー、どんな味がするんだろう。君はそんなことを考えながらこの本を読むのだろうか。この本を読んで笑顔になる君が見たい。いつか、この本を片手に君と一緒に山菜採りに行きたい。そして私達だけの植物図鑑を見つけよう。